

問 2-2 現在と 5 年前を比べたとき、貴施設における保育士養成施設・幼稚園教員養成機関としての学部・コースの学生の状況はどのようになったと感じますか。a)～d)のそれぞれの状況について、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

	1.減っている	2.変わらない	3.増えている	4.わからない
a) 定員に対する入学志願者数の割合	1	2	3	4
b) 幼稚園・保育所(園)からの求人数	1	2	3	4
c) 幼稚園・保育所(園)に就職する学生の数	1	2	3	4
d) 幼児教育・保育に関係のない就職先に就職する学生の数	1	2	3	4

問 3 貴施設における学生の教育実習・保育実習の状況についてお聞きます。

問 3-1 学生が実習を受けることで、幼稚園・保育所(園)への就職を希望する学生が増えると思いますか。あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育所(園)への就職を希望する学生が増える
2. 逆に幼稚園・保育所(園)への就職を希望する学生が減る
3. 学生の就職希望に特に影響しない
4. わからない

問 3-2 貴施設として、実習を受ける学生に対し、どのような支援をしていますか。あてはまるもの すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 実習先の紹介 | 5. 実習を受けるためのポイントを説明した授業の実施 |
| 2. 担当講師が実習先に赴き、現地で学生を指導 | 6. 実習の成果を振り返る授業の実施 |
| 3. 学生が担当講師に相談できる場所・時間を確保 | 7. その他 |
| 4. 担当講師以外の相談窓口の開設 | 8. 特にない |

問 3-3 実習を受けた学生の感想としてどのようなものが多いですか。特に多いものを 3 つまで○をつけてください。

1. 実際に子どもと接することで、授業とは違った保育の楽しさを体験できてよかった
2. 幼稚園教諭や保育士として働くことに少し不安があったが、自信をもつことができるようになった
3. 実習後、学校の授業で具体的なイメージをもつことができるようになってよかった
4. 子どもに接することが想像以上に大変で、自分が幼稚園教諭や保育士としてやっていけるのか不安になった
5. 実習先の職員との人間関係がうまくいかず、十分な実習の成果を得ることができなかった
6. 記録をつけることなどが多く、大変忙しかったので、精神的にも体力的にも疲れてしまった
7. その他
8. わからない

問 4 学生に対して行っている就職支援について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育所(園)などの求人情報の提供及びあつせん
2. 求人情報を提供し、就職をあつせんしている機関や会社の紹介
3. 幼稚園や保育所(園)の教育方針や保育内容などについての情報の提供
4. 社会人として必要な教養やマナーに関する講習会
5. 就職のための面接対策
6. OBやOGとの面談の場の設定
7. その他
8. 特にない

問 5 幼稚園・保育所(園)との連携についてお聞きます。

問 5-1 就職あつせんや教育実習・保育実習などに関し、幼稚園・保育所(園)と連携していること、連携したいことについて、a)～e)であてはまるもの 1 つに○をつけてください。

	1.すでに 連携している	2.今後連携したい	3.連携したいとは思わない	4.わからない
a) 実習先の確保	1	2	3	4
b) 実習生に対する支援の連携	1	2	3	4
c) 就職説明会の開催	1	2	3	4
d) 就職先として個別に紹介	1	2	3	4
e) 定期的な連絡会の設置	1	2	3	4

問 5-2 学生が幼稚園・保育所(園)に就職して働き続けるために、幼稚園・保育所(園)が実施したほうがよいと考えることについて、特にあてはまるものを 3 つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 給与水準の引き上げ | 8. 福利厚生充実 |
| 2. 給与体系の見直し | 9. 書類作成、事務作業の見直しによる効率化 |
| 3. 労働時間の短縮 | 10. 業務上での悩みなどに対する相談窓口の設置 |
| 4. 休暇が取りやすいように勤務体制を改善 | 11. 社会的な評価の向上(第三者評価の導入など) |
| 5. 園内研修の内容充実 | 12. 採用前の職場体験の実施 |
| 6. 外部研修が受講しやすいように勤務体制を改善 | 13. その他 |
| 7. キャリアアップのための講座受講・資格取得等を支援 | 14. 特にない |

問 5-3 学生が幼稚園・保育所(園)に関心を持ち、就職して働き続けるために、行政等が実施したほうがよいと考えることについて、あてはまるものを 3 つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 高校生のアプローチ(保育体験学習など) | 6. 職員の給与の向上を図るための支援 |
| 2. 福祉の就職説明会の開催 | 7. 修学資金の創設 |
| 3. ハローワークと連携した就職先の情報提供 | 8. その他 |
| 4. 保育技術向上の研修 | 9. 特にない |
| 5. 社会人として必要な教養やマナーを学ぶ研修会 | |

※選択肢7「就学資金の創設」：例えば、保育士養成施設で学ぶ学生に対して、修学資金を貸し付け、資格取得後すぐに保育所等に就職し、一定の期間働くと修学資金の返還を免除するものなど

問 6 最後に、より多くの学生が幼稚園・保育所(園)に就職してもらうためにどのようなことをしたらいいのかについて、自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。